

■ 2012年 7月号 月1回発行 113号

■ 発行所：東京都港区芝浦3丁目2番22田町交通ビル
東京平和運動センター

■ 発行人：本橋 益男 TEL・FAX 03-5443-4110



「さようなら原発署名」を提出する大江健三郎さんら
(6.15 首相官邸 6/12 現在 7,514,066 筆)

目	次
7.16「さようなら原発 10 万人集会」へ	2
大飯原発再稼動抗議	2
原水禁世界大会	3
MV-22 オスプレイの普天間配備と全国運用	4
活動報告	7
今後の日程	7

7・16「さようなら原発10万人集会」へ

原発はいらない！この声で、代々木公園を埋め尽くそう

7. 16 12:50集会 13:30デモ行進

〔集会呼びかけ〕

福島第一原発で発生した、世界最大級の過酷事故によって、日本の豊かな自然――

田んぼや畑、森、林、川、海、そして雲も空も放射能によって汚染されました。原発周辺で生活していた多くのひとびとは、家も仕事も失い故郷を追われ、散り散りになっていつ帰れるかわからない状態です。

福島のみならず、さまざまな地域のひとびと、とりわけ子どもたちやちいさな生物に、これからのような悪影響がでるのかの予測さえつきません。

メルトダウン（炉心溶融）とメルトスルー、そして原子炉建屋の水素爆発という、あってはならない最悪事態はいまだ収束されず、圧力容器から溶け出た核燃料の行方さえ把握できない状況です。

さらに迫り来る大地震が、原発を制御不能の原爆に転化する恐怖を現実のものにしようとしています。それにもかかわらず政府は、電力会社や財界の要求に応じて、やみくもに再稼働を認めようとしています。

日本に住むひとびとの八割以上が、「原発は嫌だ」と考えています。世界のひとたちも不安を感じています。しかしその思いを目に見える形で表現しなければ、原発を護持・存続させようとする暴力に勝つことはできません。私たちはいまこそ、日本の指導者たちにはっきりと、「原発はいらない」という抗議の声を突きつけましょう。

電気はいまでも足りています。さらに節電ができます。いのちと健康を犠牲にする経済などありえません。人間のための経済なのです。利権まみれの原発はもうたくさんです。反省なき非倫理、無責任、無方針、決断なき政治にたいして、もう一度力強く、原発いやだ、の声を集めましょう。

大飯原発3・4号機の再稼働決定に対する 抗議声明

6月16日、野田佳彦首相は、自らの責任として大飯原発3・4号機の再稼働を決定した。原水爆禁止日本国民会議（以下原水禁）は、経済的効率のみを追求した拙速な判断として強く抗議する。

首相は、安全対策の実行、ストレステスト、安全性向上に向けた事業者の姿勢の三つの基準が満たされたとして、そのことを以て安全性が確認されたとしている。しかし、防波堤や重要免震棟の工事なども先送り、ストレステストの2次評価の未実施など安全対策は不完全である。関西電力は、研究者による大飯原発敷地内の破砕帯に関する新知見を無視している。事故以前の東京電力と同じ姿勢で、安全性向上をめざしているとは言えない。何を見ても基準が満たされているとは言えない。

福島原発事故の原因解明も途中である。原子力規制庁が発足せず、大飯原発事故を想定したSPEEDIのデータも発表されていない。事故が起これば今度は即座にSPEEDIのデータを公表するのか、その時UPZ圏内の住民の避難誘導はどのように行うのか。何も決まっていない。多くの不備が指摘されたシビアアクシデントへの対応マニュアルはどのように変更されたのか。そして、そもそも「脱原発依存」で行くのかどうか。全てが不完全のまま、関西電力の言いなりに再稼働を容認する政府の姿勢は、責任ある立場の判断とは言えない。

「核と人類は共存できない」として、原発に反対し続けてきた原水禁は、拙速な再稼働に強く抗議するとともに、「さようなら原発1000万署名」に賛同している750万人の人々とともに、脱原発社会実現のために全力を挙げて取り組んでいくことを表明する。

原水爆禁止日本国民会議

議長 川野 浩一

核も戦争もない平和な21世紀に！

被爆67周年原水爆禁止世界大会

福島大会…7月28日(土)

各県フォーラムの代表派遣

13:00～17:00 世界大会 福島県教育会館

広島大会…8月4日(水)～6日(金)

4日…折鶴行進(16:00平和公園集合 16:15出発～平和公園→県立体育館)

…開会総会(17:15～(折り鶴献納)

17:30開会～19:00終了)

*14:30～原水禁世界大会開会集会在開催されますが、希望者のみとします。

5日…国際会議

●分科会 9:30～12:30

●ひろば 9:30～16:30

●フィールドワーク

①バスツアー:「ヒロシマと戦争」

(要申し込み) 有料

大久野島フィールドワーク

8:15集合～17:30 5000円

②上関原発現地交流ツアー

(原水禁山口主催/JR広島駅集合/

要申し込み) 有料 7:15～18:30

9000円

●平和シンポジウムin広島 9:30～11:30
(共催:連合、原水禁、核禁会議)

●子どものひろばとメッセージfromヒロシマ2011 8:00～16:40

全員参加企画 「メッセージfrom

ヒロシマ2011」グリーンアリー(県

立体育館)/武道場 要申込み

①子どもの慰霊祭

②フィールドワーク慰霊碑めぐり

③被爆者の話をきこう

④被爆電車(午後・人数制限あり)

④灯ろうづくり

⑤海外のおともだちとの交流会

6日…広島まとめ集会(9:30～11:30 /中国新聞社ホール)

長崎大会…8月7日(土)～9日(月)

7日…脱原発・脱基地ナガサキ集会

(13:30～15:00 爆心地公園～県立総合体育館 集会・デモ)

開会総会(15:30～18:00)

長崎県立体育館

「核兵器廃絶平和2012ナガサキ大会」

(三団体共催)

8日… 各分科会・フィールドワーク・ひろば他

●分科会等 9:30～12:30

●ひろば

●フィールドワークなど

*被爆者との交流施設訪問

9:30～12:30/原爆被爆者養護ホーム「かめだけ」20人 要申し込み

*バスツアー:佐世保基地巡り9:00～17:00/長崎市民会館発着 50人

有料企画:3,500円(昼食付)

要申し込み

●子ども・若者関連行事 9:30～12:30

9日…

●慰霊碑墓参 7:30～8:30 各慰霊碑

●長崎まとめ集会 9:00～10:00

県立総合体育館

●平和行進 10:15～11:00

県立総合体育館～爆心地公園

爆心地公園内で黙とう(11:02)

その他

◆フィールドワークについて

広島、長崎各地でフィールドワークがありますが、大変人気があります。申し込みご希望の方は締切日関係なく早めに事務局までお申し込み下さい。

◆<申し込み締切> 7月15日(金)までにFAXまたは郵送にて東京平和運動センター事務局までお申し込み下さい。



オスプレイの普天間基地配備と

全国での運用に反対

平和フォーラムの取り組み(2012. 7. 2)

アメリカ政府は6月29日、日本政府に対して、MV-22 オスプレイの普天間基地配備に関する「接受国通報」を行いました。オスプレイの第1陣12機は、アメリカ本土から海路運搬され、7月中下旬には山口県岩国市の岩国基地に搬入されます。アメリカ政府は6月にフロリダで起きたオスプレイ墜落事故の報告書が出るまでは、日本での飛行は行わないとしています。報告書は8月には公開されると思われるため、8月中に岩国基地から沖縄県宜野湾市の普天間基地に移動し、10月には本格的な運用が開始される見通しです。また運用開始後は毎月、静岡県海兵隊キャンプ富士か岩国基地に派遣されて飛行訓練を行います。さらにこれらの訓練に際しては、日本本土5ルートと西南諸島1ルートでの低空飛行訓練が実施されます。

原因不明の墜落事故が続くオスプレイの配備は、沖縄の人々の暮らしを破壊し、生命の危険をもたらします。岩国基地やキャンプ富士での運用は基地の強化につながります。低空飛行訓練ルートでは、これまでも米軍機の墜落事故が起きていますが、そこでオスプレイを飛行させることは、危険に危険を重ねるものです。

こうした観点から平和フォーラムは、オスプレイの普天間配備と全国での運用を止めるために、以下の行動にとりくみます。

(1) 署名活動

- ①名称 「オスプレイの普天間基地への配備中止を求める請願」
- ②集約 8月31日(金)
- ③集約先 フォーラム平和・人権・環境

(2) 野田佳彦総理への要請ハガキ

(3) 政府に対する打電

①要請先

●内閣総理大臣 野田佳彦 様

FAX 03-3581-9351

Eメール 首相官邸のサイト

<http://www.kantei.go.jp>

→画面上段・右にある「ご意見募集・感想」をクリック

●外務大臣 玄葉光一郎 様

FAX 03-5501-8430

Eメール 外務省のサイト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

●防衛大臣 森本 敏 様

FAX 03-5269-3270

Eメール 防衛省のサイト

<http://www.mod.go.jp/>

②とりくみ期間

8月31日(金) まで

(4) 沖縄・普天間基地へのオスプレイ配備中止を求める7・11集会

- ①日時 7月11日(水) 19:00~21:00
- ②会場 文京区民センター3A (東京都文京区本郷4-15-14)
都営三田線・大江戸線「春日駅」徒歩2分
丸ノ内線・南北線「後樂園駅」徒歩5分 JR水道橋駅東口徒歩15分
- ③資料第 500円
- ④発言 栄野川 安邦さん(普天間爆音訴訟原告団幹事)
- ⑤主催 平和フォーラムや沖縄・一坪反戦地
主会関東ブロックなどで作る実行委員会

(5) 沖縄県民大会に連帯する東京での集会(名称は未定)

- ①日時 7月28日(土) 時間/未定
- ②会場 未定
- ③主催 平和フォーラムや沖縄・一坪反戦地
主会関東ブロックなどで作る実行委員会

(6) 沖縄県民大会

市長会・町村長会・県議会が中心になり、沖縄県民大会を7月中に開催する方向での準備が進められています。詳細が決まり次第、平和フォーラムとしての協力態勢について協議し、連絡します。

(7) 沖縄現地での行動

仲井真弘多沖縄県知事は7月1日、森本敏防衛大臣との会談後に記者会見し、オスプレイが配備された場合は、「配備を強行したら、全基地即時閉鎖という動きに行かざるを得ない」と発言しました。また沖縄平和運動センターや、基地の県内移設に反対する県民会議は、各種の行動を計画しています。詳細が決まり次第、平和フォーラムとしての協力態勢について協議し、連絡します。

(8) 全国集会

普天間基地でのオスプレイ運用開始以前に、平和フォーラムとしての全国集会を開催します。詳細が決まり次第、発文書にて連絡します。

【全国基地問題ネットワーク資料】

MV-22 オスプレイ 本土各地でも訓練を実施

作成日 2012年6月18日

(一部抜粋掲載)

1. 概要

アメリカ海軍省と海兵隊は今年4月、「MV-22 航空機の海兵隊普天間基地への配備と日本での運用に関する環境報告書」を作成しました。アメリカ政府から報告書を入手した防衛省は、6月13日に報告書を沖縄県に提出しました。この報告書は、沖縄防衛局のホームページに掲載されています。

日本政府はこれまで、オスプレイの配備は従来使用されていたヘリコプターCH-46の機種変更であると説明してきました。しかし報告書によればオスプレイは、これまでCH-46が行っていなかった岩国基地（山口県）とキャンプ富士（静岡県）での定期的な訓練や、全国6ルートでの飛行訓練を実施するとしています。新たに実施される訓練の概要は以下の通りです。

新たな訓練の内容

(1) キャンプ富士

- ①訓練参加機数 2機から6機
- ②実施日数 1か月に2日から3日
- ③訓練回数 年間500回程度の飛行
(訓練増加率10パーセント)

	年間の訓練	
	現在	提案
米空軍	285	285
航空自衛隊	4,744	4,744
MV-22		500
合計	5,029	5,529
増加率		10

(2) 岩国基地

- ①訓練参加機数 2機から6機
- ②実施日数 1か月に2日から3日
- ③訓練回数 年間500回程度の飛行
(訓練増加率 0.8パーセント)

	年間の訓練	
	現在	提案
米海兵隊	22,738	22,738
航空自衛隊	28,682	28,682
米軍外来機	7,815	7,815
民間機	104	104
MV-22		500
合計	59,339	59,839
増加率		0.8

(3) 航行ルートでの訓練

①使用ルート

これまで米軍機が低空飛行訓練を行っていた6つの航行ルートを使用します。報告書に記載された地図を見ると、ルートはおおむね以下の通りです。

- 青森→岩手→宮城→福島→茨城
(従来のグリーン・ルート)
- 青森→秋田→山形
(従来のピンク・ルート)
- 山形→福島→群馬→新潟→長野→山梨
(従来のブルー・ルート)
- 和歌山→高知→愛媛
(従来のオレンジ・ルート)
- 九州北部
(従来のイエロー・ルート)
- 沖縄諸島→奄美群島→薩南諸島
(従来のパープル・ルート)

②訓練回数

各ルートとも年間330回 (訓練増加率21パーセント)

沖縄県民の命を危険にさらし、墜落と死の恐怖の押し付けを許さない オスプレイの普天間基地への配備中止を求める請願

内閣総理大臣 野田佳彦 様

【請願要旨】

日米両政府は、沖縄県宜野湾市の普天間基地に 7 月中にも米海兵隊の垂直離着陸機 MV22 オスプレイを強行配備しようとしています。

オスプレイは開発段階から、何度も墜落事故を繰り返し 30 人が死亡。実践配備されてからも 2010 年にアフガンで墜落し、4 人が死亡。本年 4 月にはモロッコで墜落し、2 人が死亡。さらに 6 月には米国で墜落し、5 人が負傷。まさに世界で最も危険な軍用機です。

沖縄では、県知事の反対声明をはじめ、県議会、県内の全ての 41 市町村議会での配備反対決議世論調査での 9 割の反対。まさに「オール沖縄」で県民の命を守るために配備に反対しています。

世界一危険な普天間基地に、墜落事故を繰り返す欠陥機を配備することは、「沖縄県民の命を危険にさらし、墜落と死の恐怖を押し付ける」暴挙であり絶対に許されません。

私たちは、日本政府が沖縄県民の命を虫けら同然に扱おうとすることに強い怒りをこめて、下記の項目の実現を強く求めます。

【請願項目】

日本政府は、沖縄県民の命を危険にさらし、墜落と死の恐怖を押し付ける、普天間基地へのオスプレイの配備をただちに中止すること

名 前	住 所

集約先	取扱い団体
フォーラム平和・人権・環境 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1F 電話 03-5289-8222 FAX03-5289-8223	

●集約期限…8月31日（金）

活動日誌

- 06.12 さようなら原発 1000 万人署名に賛同する
国会議員による院内集会
(18:00～東京・衆議国会館)
- 06.17 大飯原発再稼働反対現地集会
～命が大事 今なぜ再稼働？
ふくいであつなろう～
(0:00 福井市)
- 06.20 関東ブロック幹事会 (14:00 連合会館)
- 06.22 モンダンヨンプルチャリティーコンサート～東日本大震災により被害を受けた朝鮮学校支援
(18:30～東京・なかの ZERO)
- 06.26 日朝国交正常化連絡会総会・記念集会
(東京・日本教育会館)
- 06.28 長崎「被爆体験者訴訟団」政府抗議行動 (12:00 厚労省前)
- 06.27 再処理とめたい！ 経済産業省前行動
(18:30～東京・経産省別館前)

今後の日程

- 07.07～08 NO NUKES 2012 (12:00～千葉・幕張メッセ国際展示場)
- 07.11 沖縄・普天間基地へオスプレイ配備中止を求める集会 (18:00 文京区民センター)
- 07.16 さようなら原発 10 万人集会
(13:00～東京・代々木公園)
- 07.22 中越沖地震 5 周年集会 (柏崎市)
- 07.23 T P P 問題連続学習会
(18:30 連合会館)
- 07.27 反核座り込み 400 回到達三多摩集会
(18:30 立川市民会館)
- 07.28 沖縄県民集会に連帯する東京集会
(未定)
- 07.28～08.09
被爆 67 周年原水爆禁止世界大会
(7/28 福島大会・8/4-6 広島大会・
8/5 国際会議・8/7-9 長崎大会)
- 08.12 脱原発社会をめざす労働者集会
(13:30 ティアラこうとう)
- 08.15 戦争犠牲者追悼・平和を誓う集会
(12:00 千鳥が淵戦没者墓苑)

7.16 さようなら原発 10 万人集会

参加の皆さん (ご注意)

さようなら原発 1000 万人アクションは、政府のエネルギー環境会議がエネルギー政策についての国民的議論をはかり 8 月には結論を出すとしている動きに対して、脱原発に向けた国民的な世論を高め、政策転換を促す必要があります。原発推進側のもくろみを許さないためにも集会の成功を勝ち取りましょう。

7 月 16 日(月・休日)

代々木公園B地区一帯

メイン集会開会 12:50

デモ出発 13:30

(集会中に先頭は出発します)

デモコース 会場→渋谷区役所→渋谷駅→

恵比寿東公園(恵比寿駅近く)解散

大変な混乱が予想されます。ご注意を！

* 集会会場

平和フォーラムの仲間は野外音楽堂前の広場と渋谷区役所に向かう並木道に結集を。

* 原宿駅の利用は避けましょう

原宿駅は休日の上、駅の構造上からもピーク時は大混乱が予想されます。

渋谷駅からの参加をお願いします。

地下鉄千代田線「代々木公園」、小田急線「代々木八幡」の利用もお勧めします。

* 携帯電話が通信不能に？

会場一帯に10万規模の参集があると携帯の通信容量のオーバーが予想されます。現地での待ち合わせは大変困難となります。前もって、はぐれたときの待ち合わせポイントを決めておきましょう。

* 暑さ対策は万全に

* 水・食料は持ち込みましょう

周辺にはコンビニ等はありません。

それでも、がんばって参加しましょう